

活動分野	森林環境教育		
タイトル	保育施設で活用できるクラフト教材 H29年度「みどりの教室」受託事業		
実施日時	平成29年7月31日（月）10時～15時		
実施場所	袖ヶ浦市 ちば里山センター		
受講者	10名	FIC会員他スタッフ	2名（小林・金田）

## 活動の内容 「活動の内容 保育施設で活用できる、クラフト教材」

昨年に引き続き千葉県緑化推進委員会からの依頼で、県内の公立幼稚園の教諭を対象に、幼稚園協会を通じて募った10名が県内各地より参集、内男子教諭は昨年より1名増え2名であった。予定時間より早く参集した皆さんに草笛を披露、初めて聞いた人はその音色にビックリ。

### オリエンテーション

- ① 自己紹介
- ② 森林インストラクター会の活動紹介
- ③ 野外保育活動の紹介、合わせ音楽隊の活動も紹介・・・プロジェクター使用

- ④ (10:30～) クラフトを作成  
カッコウ笛、新作のミニハモカの製作
2. (11:30k～) 種の模型作り・・・(種飛ばし)  
折り紙で①松 ②シンジュ ③ラワン などの模型作りと試行  
昼食をはさんで

3. (12:40～) カッコウ笛での「浜千鳥」の練習

4. (13:00～) 草笛体験（2名音出し成功）

5. (13:30～) 野外観察会の実施

園内の樹木は梅雨明け前の少強い日差しと、このところの少雨枯れかかっている樹木も見受けられた。

園内を一巡して主要な樹木の特徴や特性、あるいはトウネズミモチの葉で巻き笛などを体験  
外の暑さは予想以上に厳しく、熱中症を回避するため早々に教室に戻る。

6. (14:15～) お散歩カードの解説・・・カードの使用方法 実践での使い方など

7. カッコウ笛を使っての全員で合奏

8. (14:45～) 終わりに

※普段から楽器に接しており音楽的素質、音感の良さは音楽隊のメンバーもとても及ばない

最後にカッコウ笛で草笛と「浜千鳥」を演奏、音程もバッチリ

※今回の内容も好評価された証か、来年は一部私立の園教諭にも枠を広げたいとの意向を示唆

